

○ 地歴公民科 学 習 計 画 書

(3) 年

| 科 目 | 単 位 | 学 科 | コ ー ス | 教 科 書 |
|------|-----|-----|-------|-------------------|
| 世界史B | 4 | 普通科 | 進学コース | 高校世界史 世界史B (山川出版) |

年 間 到 達 目 標

・古代からの世界史に対する知識を幅広く、深く学ぶことにより、複雑な様相を見せる今日の国際社会に対する理解を深める。また、歴史の流れだけでなく、世界各国の文化や宗教に対する知識をより多く学ぶことにより、国際社会に生きる日本人としての資質を高める。

| 月 | 教科書の単元・章・項 補助教材等 | 学習内容及び到達目標 | 評価方法 | 評価の観点 |
|---|--|--|-------------------|--|
| 4 | 第1章 オリентと地中海世界 | ・古代オリент・ギリシア・ローマについての学習。 | 小テスト等 | ・地中海を中心に興った文明についてそれぞれの文化の違い、特徴を正しく理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 5 | 第2章 アジア・アメリカの古代文明 第3章 内陸アジア世界・東アジア世界の形成 | ・古代インド、東南アジア、古代中国、古代アメリカの文明についての学習。 ・中国の分裂と北方民族の活動、東アジア文化圏の形成についての学習。 | ノート提出 第1回 定期考査 | ・各地域の古代文明について正しく理解できたか。 ・中国を中心に東アジア文化圏が形成されたことを理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 6 | 第4章 イスラーム世界の形成と発展 | ・イスラーム世界の成立と発展、インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化の学習。 | ノート提出 | ・イスラーム世界の成立と発展、各地のイスラーム化の課程が理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 7 | 第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展 | ・東西ヨーロッパ世界の成立と西ヨーロッパ中世世界についての学習。 | 第2回 定期考査 | ・ゲルマン人の移動から中世までの歴史が正しく理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 8 | | 夏期休業中 | | |
| 9 | 第6章 内陸アジア世界・東アジア世界の展開 | ・各地のトルコ化・イスラーム化について学習。 | | ・内陸アジア・東アジアについて正しく理解できたか3つの観点から評価する。 |

| 月 | 教科書の単元・章・項 補助教材等 | 学習内容及び到達目標 | 評価方法 | 評価の観点 |
|----|---------------------|-----------------------------------|-------------------|-------------------------------------|
| 9 | 第7章 アジア諸地域の繁栄 | ・明・清時代の中国と周辺地域の学習。 | ノート提出 | ・明・清時代の中国の繁栄が理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 10 | 第7章 アジア諸地域の繁栄 | ・トルコ・イラン・ムガル帝国の展開についての学習。 | 第3回 定期考査 | ・アジア各地の様子が理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 11 | 第8章 近世ヨーロッパ世界の形成 | ・大航海時代・ルネサンス・宗教改革・主権国家体制についての学習。 | | ・近世のヨーロッパ世界について理解ができたか3つの観点から評価する。 |
| 12 | 第9章 近世ヨーロッパ世界の展開 | ・重商主義と啓蒙専制主義、ヨーロッパ諸国の海外進出についての学習。 | ノート提出 第4回 定期考査 | ・近世ヨーロッパ世界の展開について理解できたか3つの観点から評価する。 |
| 1 | | 教科書の総まとめの学習 | 第5回 定期考査 | |
| 2 | | | | |
| 3 | | | | |